



At the heart of the image

Nikon 100th anniversary

中高生フォトグラファー応援マガジン

boys & girls photo magazine

No.293

TopEye

2017
10-11



「涼を感じて」渡邊 春香

[出雲北陵中学・高等学校 (島根県) 高校3年]

ガンバレ写真部!

ゆるく楽しく、オモシロ懸命!

大阪府立四條畷高等学校

テーマ別に撮り方追求!

TopEye デジタル写真なるほど教室

第13回

瞬間を捉える!「スポーツの撮影」

視想講座 VOL.287

いま捉えた一瞬が、未来の「宝」に

助川 康史

FRIENDS' EYE

高文連

夏のイベントレポート特集!!



見てね!
TopEye
WEBサイト

スマートフォンに
対応しました。

「フォトフォトサロン」受賞作品(佳作以上)の鑑賞や誌面のダウンロードができます。ぜひご覧ください!

ニコトップアイ

検索

Nikon College
ニコンカレッジ

184回

2017年度 vol.2 フォトフォトサロン

PhotoPhotoSALON



審査員 小林紀晴

1968年長野県生まれ。1997年「DAYS ASIA」で日本写真協会新人賞。2013年「写真展「遠くから来た舟」」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などボードレスに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

TopEye賞

表紙に大きく載ってるよ!!



賞品

- ・ニコンデジタル一眼レフカメラ D3400レンズキット
- ・賞状

「涼を感じて」渡邊 春香

出雲北陵中学・高等学校 (島根県) 高校3年

- D5300 ●AF-P DX18-55mm
- Pオート ●ISO250

てらいなく撮られた一枚です。けっして気合を込めて撮ったという訳ではなさそうです。コメントによれば、写っているのはお母さんとのこと。おそらく、一緒に海へ行った時に何気なくカメラを向けたのでしょう。とても自然です。足元から続く日常の何気ない中に、あふれるほどの感情を感じさせます。実の親をどこか他人行儀に捉えているのは、思春期だからでしょうか。いま、10代だからこそ撮れた一枚ではないでしょうか。



第184回 TopEye賞 受賞

渡邊 春香さん

受賞のコトバをどうぞ!!

トップアイ賞をいただき、ありがとうございます。受賞を知らされた時は、「まさか自分が!？」という驚きでいっぱいになりましたが、本当に嬉しかったです。この作品は海辺の岩陰で涼んでいる母の姿を撮影したものです。日頃から撮影に協力してくれる家族や顧問の村上先生、写真部の仲間たちのお陰で今回の受賞があったと思っています。これからも支えてくださる周囲の方々への感謝を忘れず、写真を続けていきたいと思っています。



準TopEye賞



賞品

- ・ニコンデジタルコンパクトカメラ COOLPIX A300
- ・賞状

「ミュルミュール・デ・フルール」

黒澤 碧

群馬県立藤岡北高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm ●M(1/160秒・f/8)
- ISO100

タイトルはフランス語で「花々のささやき」とのことです。髪が風になびき、その続きとして花々が鮮やかです。あたかも音楽を奏でているように感じられます。どのような方法で撮られているのか詳しいことはわかりませんが、技術的にも完成度は高く、驚きました。おそらく「福島の花」シリーズから触発された作品でしょう。他の方の作品から影響を受けることは、とても大切なことです。ここからさらにオリジナリティを目指してください。



日常の中に潜む「生」の本質を捉えよう

小林紀晴

応募された作品を見渡してみますと、学校内で撮られたものがまず目につきます。もちろん大歓迎なのですが、考えてみれば校内で撮るものには限界があります。先生方、職員の方などを除けば、ほぼ同世代だからです。例えば世代の違い、生活、さらには人生といったものを直接感じさせるものはあまりないかもしれません。そんな中、今回TopEye賞に選ばせていただいた渡邊春香さんの作品は、校外で日常の生活の続きとして何気なく撮られた一枚です。今まであまり上位に入賞することのなかったタイプの作品といえます。この作品の素晴らしい点は、写真を「作品」として意識していない点です。お母さんへ向けられた視線、そこから親子の関係、感情といったものが自然と読み取れます。時に何気ない日常の中にこそ、生きることの本質はあると気づかせてくれます。



「全ては還る」萱原 進之介

香川県立坂出商業高等学校 2年

- D5200
- AF-S DX18-55mm
- S オート(1/4000)、A オート(f/8)、A オート(f/8)、A オート(f/11)
- ISO800、320、320、320

コメントには「人が残した足跡が消えてなくなる様子を表現した」とありました。作品を目にして最初に頭に浮んだのは「エッチング」という言葉です。銅版画などで用いられる線画を刻む技法ですが、腕の中の草などの描写が、あたかもそれのように見えました。一枚一枚がよく考えられていて骨太な作品です。



入選

賞品

- ・ニコンオリジナルバッグ
- ・賞状



「四戦士」岩本 遥

熊本県立第二高等学校 2年

- D5300 ●AF-S DX 18-55mm
- M(1/250秒・f/9) ●ISO800

コメントには「夜のねぶた祭りを遠くから撮りました」とありました。青森のねぶた祭りでしょうか。勇壮で激しさあふれる祭りですが、ここには静寂があります。そして、あるリアルがあります。確かに、こんな戦士たちが山の麓に佇んでいるかのように思えてくるからです。祭りの要素がぼっかり抜けているから、新鮮に映るのでしょう。

「夕飛沫」定山 鈴奈

帝塚山学院中学校高等学校 (大阪府) 高校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm ●M(1/500秒・f/9) ●ISO100

学校の屋上での一枚です。ホースからの飛沫でしょうか。見事な光です。いくつかの偶然が重なったこともあるでしょうが、身体を斜めに走る線が印象的です。あたかも、そこで写真が切れているようにも、上下で別の時間が流れているようにも感じられます。つま先と、腕の表情もよいアクセントとなっています。

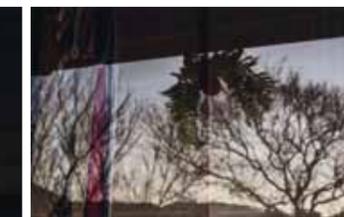
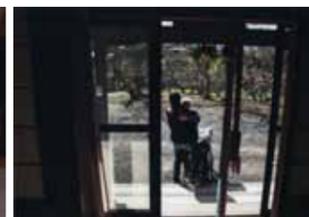


「未完成」加藤 亜美香

千葉県立四街道高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 15-85mm ●S オート(1/640秒)
- ISO500

友人たちがガク所にかたまって座っているのを面白く思って撮り出したら、別の友人が花をカメラの前に差し出したとのこと。写真に不可欠な発見と、偶然がシンクロした瞬間です。一種のコラボレーションといえるでしょう。ネガカラーっぽい色合いもいいですね。



「曾祖母」池永 彩乃

和歌山県立神島高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- Aオート(f/5.6、3.5、3.5、5)
- ISO100、200、100、100

3世代離れた曾祖母を撮影しています。ただし、ポートレートではありません。絶妙な距離感があります。少し離れたところから、観察しているような視線です。この絶妙な距離感が作品に余韻を生み出し、見る側に想像を働かせます。通底しているのは静かな愛おしさ、それに溢れた目線です。

佳作

賞品
・オリジナルポーチ
・賞状



「紅炎」佐藤 聖哉
宮城県白石工業高等学校 1年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M(0.6秒・f/4.5) ●ISO100



「夜空の花時計」
奥山 直人
法政大学第二中・高等学校 (神奈川県) 高校2年
●D7200 ●AF-S DX18-140mm
●M(10.5秒・f/11) ●ISO100



「ヨォ！」高山 優花
沖縄県立浦添工業高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M(1/800秒・f/13)
●ISO200



「おばあちゃんといないないばあ」
西脇 亜美
大阪府立成城高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●M(1/100秒・f/5.6、1/160秒・f/4.5、1/200秒・f/11、1/160秒・f/5.6)
●ISO200、200、100、1600



「風になりたい」村田 実優
八代白百合学園高等学校 (熊本県) 1年
●D90 ●AF-S DX18-55mm
●Aオート (f/22) ●ISO1600



「愛縁奇縁」四本 雄也
奈良県立王寺工業高等学校 1年
●デジタル一眼カメラ
●30mm ●Aオート (f/1.7)
●ISO100



「耽美」屋我 朋奈
沖縄県立知念高等学校 3年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M(1/125秒・f/10)
●ISO100



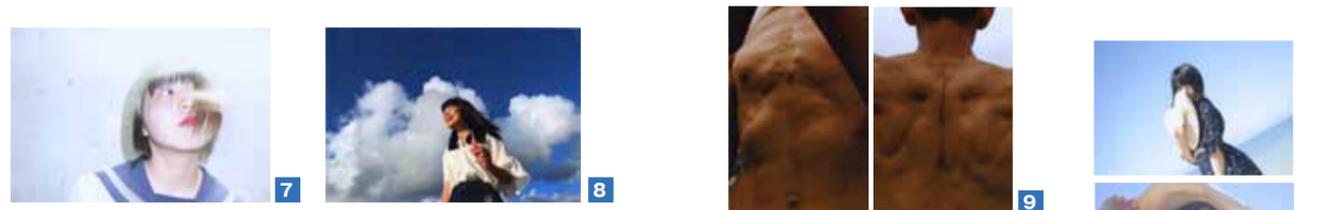
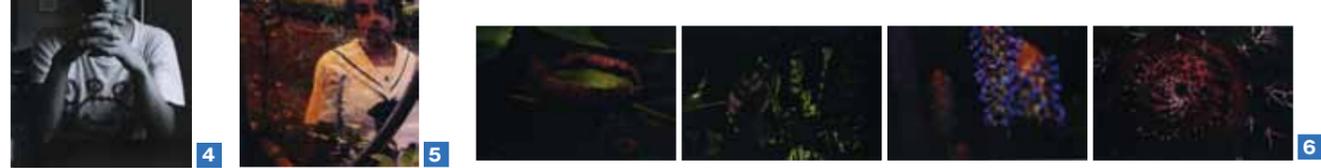
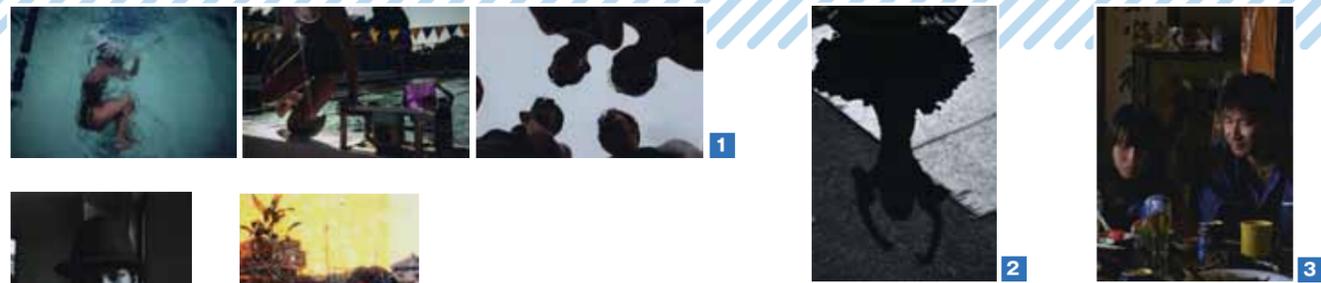
「私ならのぼれる」三浦 綾子
九州産業大学付属九州高等学校 (福岡県) 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●M(1/80 秒・f/5.6) ●ISO500



「青春は来なかった」三浦 真依
神奈川県立瀬谷高等学校 2年
●D5300 ●AF-S DX18-55mm ●Aオート (f/3.8、3.5、3.5) ●ISOオート (3枚とも)



「自由の中で」石井 そら
山口県立下松高等学校 2年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-135mm(1枚目)、55-250mm(2,3枚目)
●Sオート (1/2000秒、1/4000秒、1/4000秒)
●ISO6400、100、100



- | | | | | | |
|---------------|-------|------------------------|-------------------|--------|----------------------|
| 1 「水泳部」 | 坂本望愛 | 和歌山県立神島高等学校 2年 | 11 「舞い降りた天使」 | 弾正原ひかる | 香川県立坂出商業高等学校 2年 |
| 2 「影舞」 | 橋本尚幸 | 埼玉栄中学・高等学校 (埼玉県) 高校2年 | 12 「#草津まんじゅう殺人事件」 | 黒澤 碧 | 群馬県立藤岡北高等学校 3年 |
| 3 「里帰り」 | 長島 充 | 中越高等学校 (新潟県) 2年 | 13 「ワイルドキャット」 | 穴戸俊介 | 宮城県白石工業高等学校 1年 |
| 4 「シャツで台無し」 | 大瀬翔太 | 正則高等学校 (東京都) 3年 | 14 「夏蘭(なつたけなわ)」 | 井川優希 | 沖縄県立那覇工業高等学校 3年 |
| 5 「酸化」 | 宇井あかね | 和歌山県立神島高等学校 3年 | 15 「向こう側」 | 中石琉夏 | 沖縄県立知念高等学校 3年 |
| 6 「毒をふくんだ私の心」 | 木本 萌 | 大阪府立成城高等学校 2年 | 16 「級友」 | 岩下 霞 | 新潟県立長岡農業高等学校 3年 |
| 7 「f a k e」 | 高岡美希 | 八代白百合学園高等学校 (熊本県) 3年 | 17 「リサイクル」 | 池邊奈央 | 八代白百合学園高等学校 (熊本県) 1年 |
| 8 「夏だね！」 | 井上日南子 | 出雲北陵中学・高等学校 (島根県) 高校3年 | 18 「猫たちの主張」 | 錦織 健 | 正則高等学校 (東京都) 3年 |
| 9 「一夏(いちげ)」 | 吉田 陵人 | 香川県立坂出商業高等学校 2年 | 19 「密生」 | 菊池拓未 | 北海道稚内高等学校 2年 |
| 10 「報恩謝徳」 | 三浦真依 | 神奈川県立瀬谷高等学校 2年 | 20 「みすず」 | 林 五香 | 愛知県立一宮南高等学校 2年 |

受賞ポイント

○TopEye賞 …………… 100ポイント	○入選 (5作品、うち組写真最大2作品) …………… 40ポイント	○準佳作 (20作品) …………… 7ポイント
○準TopEye賞 …………… 70ポイント	○佳作 (10作品、うち組写真最大3作品) …………… 20ポイント	※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!

裏表紙で各校の獲得ポイント発表!

ガンバリ写真部!!

「取材してください!」とメールをいただき、やって来たのは、部に昇格して1年という大阪府立四條畷高等学校写真部。「ゆるい部活」と言いながら、活発ににぎやかに楽しんでる部員さんたち。これからフォトフォトサロンにも名作をバンバンお寄せいただけそうな予感?!

大阪府立四條畷高等学校



飯盛山をバックに、謎の「Σ」ポーズ!

後列左から:乾くん、丸田くん、窪田くん、磯部くん、松村くん、柳原くん、佐藤さん、湯田さん、狩野さん、顧問の由良先生
前列左から:安井さん、津田さん、宮原さん、合田くん、狩森さん、古里くん、西田さん、山門さん

部員: 19名(三年3名、二年9名、一年7名)
歴史: 現在の写真部は2014年に同好会からスタート。去年から部員数がググっと増加中!
活動: 月・金にミーティングや撮影練習、校内撮影など。合宿は年1回、撮影会は年に数回。顧問の先生による技術講習も時々。学校行事や他の部活の撮影も依頼されます!
機材: デジタル一眼レフカメラ2台、レンズ5本。今年からプリンター1台導入!(^o^)
部費: 専業部員は月300円、兼部部員は月200円。今年部に昇格したので初めて生徒会から予算(約5万)がつけました。今後の額はガンバリ次第!
部費節約法: 機材はなるべく中古や寄贈で。プリンターは新品ですが、店を回って見積もり&値下げ交渉の嵐!

去年めでたく部に昇格!

歴史ある学校なので、写真部も70年以上前の旧制中学時代からあった...ようなのですが、残念ながら2000年頃いったん廃部に。3年前、改めて同好会からスタートしたそうです。今の3年が少ないながらも頑張っ盛上げた甲斐あって、去年・今年と部員が増え、10月にめでたく部に昇格!顧問の先生も5名というにぎやかさ。機材も少しずつ揃えて、さあこれからだ!というフレッシュな写真部です!



フォトコンテスト作品の撮影中!

普段の活動 SNAP集



先輩たちの同窓会も!

by 顧問の先生

ねむろ写真部のオキテ

- 部員の撮ってきた写真は全部見ます!
- 誰かに見てもらうのが上達のコツ!
- お菓子争奪・部内フォトコンテストも!
- (進学校につき、勉強もしっかり!)

私がデザインした部パーカー!!
昨年度部長の狩森さん

実は頼れる人格者!
副部長の宮原さん
合宿で撮影した美しい朝日が最高の思い出!

責任感とリーダーシップ!
部長の古里くん
自分が見たものを感動を伝える写真を!

やさしい・ていねい・知識豊富!
顧問の由良先生
部員の影響で一眼レフの勉強始めました。

第24回先生だけのフォトフォトサロンの選定作

ゆるく楽しく、オモシロ懸命!

鉄道と飛行機を撮るため、中1の時一眼レフ購入!!

落ち着いた風景が好きですね。神社とか

松村くん撮影

乾くん撮影

丸田くん撮影

山岳部なので山撮り派。ウサギも好きです。

磯部くん撮影

設定次第で思い通りに撮れなかったり...が楽しい(笑)

軽音部にもいるので、ライブの写真とか撮ります!

仲良しの友達の「輝いてる姿」撮りたい♡

猫撮り派。微妙な表情がたまりません =φωφ=

食べ物を撮ると、味や会話まで思い出せる!

四條畷大東交通安全自動車協会主催「第1回交通安全フォトコンテスト」
四條畷市長賞

ゆるーい感じが原動力!?

部の雰囲気は?と聞けば、「ゆるさは校内No.1」と顧問の先生みずから豪語(笑)。でもこのゆるさが意外とプラスになっているようで、集まれば笑いが絶えないし、撮影会や合宿以外にも、数人で連れ立って小旅行に出かけるくらい仲がいい。部員さんに聞くと、「普段はゆる〜く過ごして、なにかやる時はしっかり取り組む。そんな場だから好き!」自分のペースで行動できるから居心地がいい!etc...なるほど。自分らしく振る舞えるから、楽しいことをみんなで共有していけるんだね!

取材日は水泳部にGO!

濡田さん撮影

雲派。影が黒くした入道雲とか撮りたい。

窪田くん撮影

撮った後にも発見があるのが写真の魅力。

木の手を撮って生命の息吹を表現したい。

面白タイトルつけて貰って!

撮影:柳原くん
タイトル:合田くん

想像通り撮れると嬉しい。想像以上に撮れるとサイコー!

人はボーツしてる時、結構いい表情するんです◎

西田さん撮影

今年の第2回はなんと5名入賞!! (先生も含む)

自宅(15階)から街を撮影!淀川の花火も見えますよ。

狩森さん撮影

山門さん撮影

「ガンバリ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに出てくれる学校を大募集!!
編集部が学校に行って取材します。

ご応募は、メールで編集部まで
topeye@nikon.com

四條畷大東交通安全自動車協会主催「第1回交通安全フォトコンテスト」
四條畷警察所長賞

ひかれ合う二人

四條畷大東交通安全自動車協会主催「第1回交通安全フォトコンテスト」
四條畷警察所長賞

いろいろな所に顔出すぞ!

そうした楽しさが人を引き寄せるのか、学校行事や他の部の大会などの撮影を依頼されることも多く、学校で欠かせない存在になっているようです。昨年は30歳年上の先輩方の同窓会の撮影を引き受け、立食パーティでおいしいものをたたくゲット...なんていう役得も。これからのいろんな場所で、いろんな人々と活動していけるというですね!由良先生いわく、「他校ともコラボしている学びたい。合同撮影会などありませんか?」ご関心をお持ちの学校はぜひ四條畷高へご連絡を。彼らとだったら、きっと楽しいですよ!

TopEye デジタル写真教室

身近にある、いろんな被写体をテーマに撮影の技法やアイデアを紹介するよ。季節に応じたテーマを取り上げていくから、ぜひ試してみようね!



今月のテーマは… 瞬間を捉える! 「スポーツの撮影」

他の部活を撮りに行くのも面白いよね。特に運動部の試合などは被写体にうってつけた。カッコいい瞬間をバッチリ捉えた写真が撮れると喜ばれて、活躍の舞台が広がるよ。ぜひチャレンジ!



【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon D5600 ●使用レンズ:70-300mm(焦点距離:300mm)
●ISO オート(ISO 800) ●露出モード:Sオート(1/2000, f/7.1) ●ホワイトバランス:晴天
●ピクチャーコントロール:スタンダード ●AFモード:AF-C、39点ダイナミックAF

今回の作例



今回の使用アイテム

今回、遠くからピッチャーを捉えるために使ったのが「望遠レンズ」。



手持ち撮影でズームアップすると手ブレしやすくなる。気になる場合は、レンズについている「手ブレ補正(VR)スイッチ」をONにしてみよう。



何度も撮ってタイミングをつかめ!

動きの速い被写体は、シャッターを押す「タイミング」が大事。練習第一だ!



バッティングの瞬間もいいテーマだ。ピッチャーよりボールが速いから、よりハードル高いぞ!ガンバって!

Point 設定のポイント!!

- 1 速い動きをピタッと止めたい! → 「Sオート」で高速シャッターに設定!
- 2 日差しが変わって露出調整が大変... → 「ISO感度自動制御」が便利。
- 3 自然な色合いの写真にしたい! → 「ホワイトバランス」にも注意!
- 4 動きにフォーカスがついていけない! → AFモードは「AF-C」に!

How to 1

Sオートで、動きの瞬間を切り取れ!

スポーツは目にも留まらぬ速い動きが魅力の一つ。その瞬間をあえて静止画像で見せて迫力を演出できるのが、写真にしかできない面白さだ。うまくピタッと止められると、いろんなシーンに応用したくなるよ!



シャッタースピード 1/1000 秒
投球の瞬間ともなると、1/1000 秒でも被写体ブレが起きてしまう。



シャッタースピード 1/2000 秒
手からボールが離れた瞬間のストップモーションは、逆に動きを想像させる。

How to 2

明るさの変化に「ISO感度自動制御」で対応!

晴れた日の屋外では、太陽や雲の動きで急に暗くなったりする。シャッタースピードを固定する「Sオート」では、そうした明るさの変化に対応しにくいことがある。でも今どきのデジタル一眼レフには、ISO感度を明るさに応じて変化させ、適正露出を確保する便利な機能があるぞ!

ISO感度自動制御機能の使い方

カメラの設定メニューで「ISO感度設定」を選ぶ

- 基準のISO感度を設定。日中の屋外なら400でOK。
- 「感度自動制御」をONにする
- 「制御上限感度」を調整。この場合は800~1600程度に。

How to 3

ホワイトバランスもチェック!

晴天の屋外なら、ホワイトバランスは「オート」でも構わない。ただ、日陰だったり曇天や雨天の場合は、画像が青く「色かぶり」することがある。そんな場合は「晴天」にすれば、青い色かぶりは防げるよ。



ホワイトバランス=オート
ちょっとユニフォームが青っぽいかな? 肌の色にもちょっと濁りが。



ホワイトバランス=晴天
青の色かぶりが取れて、鮮やかな写真になった!

How to 4

「AF-Cモード」と「ダイナミックAFモード」で動体追尾!

動きのある被写体の場合は、フォーカスモードを「AF-C(コンティニアス)」モードにして、ピントがズレないようにしよう。さらに今回のように激しい動きには、「AFエリアモード」で「ダイナミックAFモード」を選んでみよう。

フォーカスモードについて

AF-S シングルAF	AF-C コンティニアスAF	AF-A
シャッターボタンを半押しすると、狙った被写体にピントを合わせてそのままロックする。	シャッターを半押しにしている間、被写体の動きに合わせて常にピントを合わせ続ける。	被写体が静止している時はAF-S、動いている時はAF-Cに自動切り替え。

ダイナミックAFとは?

D5600を「ダイナミックAF(39点)」に設定した例

複数のフォーカスポイントで被写体のピント情報を計測し、動きの速い被写体も着実にピントを合わせる機能だ。スポーツの撮影にとっても便利。

(注) 掲載しているフレーム内の液晶表示は全灯表示しており、実際の表示とは異なります。また、赤い表示はピントが合っているフォーカスポイントを示しています。

高速連続撮影モード

試してみよう
今回使用した D5600 の場合、1 秒間に最大 5 コマ撮影ができる。被写体の動きによっては、連写で面白い瞬間が撮れるかも知れない。試してみよう。

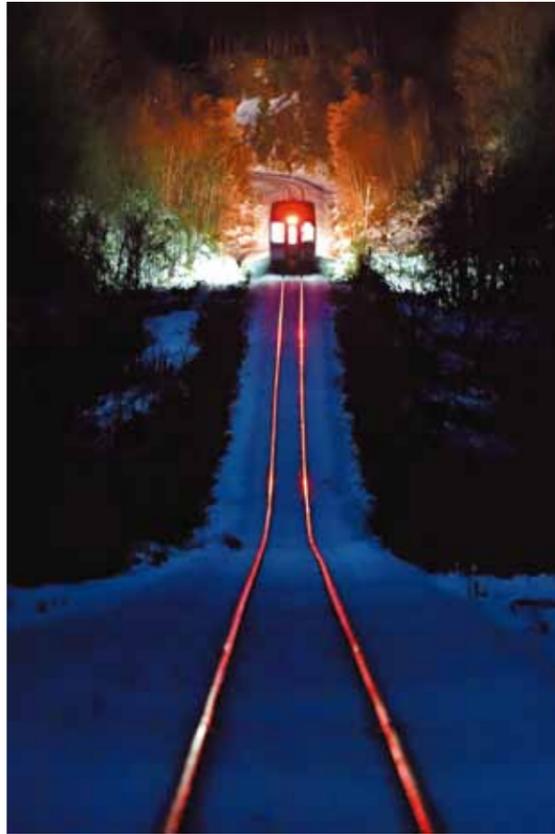
CAUTION スポーツ撮影の注意事項!

- 練習や試合をジャマしないように!
勝手にグラウンドに入るのはもちろんダメ。関係者に許可をもらうか、撮影 OK の場所を教えてください。
- 周囲の状況に注意!
野球の場合、打球などが飛んでくる可能性もあるから注意が必要。プロのスポーツカメラマンは、「右目でファインダーをのぞき、左目で周囲を見る」ことで不測の事態に備えている。スポーツ写真を撮りたい人は練習するといいな。
- 他の観客にも配慮を!
試合の場合は、一般の観客もいる。彼らが試合を見づらい場所に陣取ったり、ジャマな場所に機材を置いて迷惑をかけないようにね。

今回はいろんな機能を紹介してみたよ。次回は、車や鉄道などの「乗り物」を撮りに行こう!



講師/高藤 勝則



富良野線 美瑛-美馬牛



大糸線 白馬-信濃森上



山陽新幹線 相生-岡山

赤ん坊の頃から、踏切に行くと泣き止む程の鉄道好きで、小学生の頃から父の一眼レフで撮っていました。でも写真に夢中になったのはある本がきっかけです。後に弟子入りする真島満秀先生の『鉄道写真教室』。子供向けなのに実用的な知識や技法が盛りだくさん。試すほどに表現が広がるのが嬉しく、小5の時、とうとう貯めた小遣いで望遠レンズを購入しました。ただ、小・中・高と野球部での練習が忙しく、写真を撮れるのは夏・冬の休みの3~4日くらい。朝から線路際に出かけ、精一杯写真少年を楽しんでいました。

写真の専門学校への進学も考えましたが、父の勧めで両親の地元である秋田の大学に進学。そこで鉄道に加えて東北の自然にも魅了され、コンテストに挑戦して賞も獲得。ついに父も認めてくれ、卒業後に改めて写真の専門学校で学びました。

就活期には憧れの真島先生の所でアルバイトできたものの、入社には至らず。ゼミの先生の紹介で首相官邸の写真室に就職しました。充実した仕事でしたが、鉄道写

真への思いが強く、3年勤めた後に、真島先生のご自宅に向かい直談判。運転手兼アシスタントから始め、鉄道関連の出版物の仕事をしていただくようになりました。

鉄道車両の撮影は、ポートレート撮影と似た所があります。それぞれの機種に「人格」を感じるんです。その魅力を捉えるため、光の条件を調べ、レンズを使い分け、様々な技法を駆使します。また、鉄道はその土地の風土と切り離せないもの。それらを盛り込んだ幻想的な表現が僕は好きで、仕事の前後の早朝や夕方、夜などに、コツコツ作品を撮っています。

場所やアングルが制限される中、人が撮らないものを撮れるかどうかは写真の価値を左右します。現場で自分が何を見て、何を考えるかが、とても重要です。

一方で、写真は「今の記録」でもありません。常に移り変わるこの世の中では、自分が撮った写真がいつか「人類の宝」になるかも知れません。だから、自分の心を捉えた一瞬を逃さないよう、いつもファインダーをのぞいていたいんですね。

助川 康史

Profile

(すけがわ・やすふみ)
1975年東京生まれ。秋田経済法科大学法学部、東京ビジュアルアーツ写真学科卒業後、鉄道写真家の真島満秀氏に師事。鉄道車両の魅力に加え、現地の風土や生活の美しさを伝えることがモットー。鉄道趣味誌や旅行誌の取材、『JTB時刻表』(JTBパブリッシング)『JR時刻表』(交通新聞社)などの表紙写真、鉄道会社のポスターやカレンダー撮影など精力的に活動。日本鉄道写真作家協会(JRPS)理事。(有)マシマ・レイルウェイ・ピクチャーズ所属。

「助川康史 鉄輪の唄」
sukeyasu2450.blog.fc2.com



FRIENDS' EYE

読者の皆さんと編集部が一緒につくる、情報コーナー。皆さんの情報提供も待ってるよ!

高文連 夏のイベントレポート特集!!

ニコも熱くサポート!

みんな、この夏も盛りまくったかな?! 全国の高文連写真部門も、講習会や大会など熱気あふれる活動を行いました。もちろんニコもカメラ貸し出しなどでサポート! というわけで、各地の活動の様子をレポートします!

北海道高文連



石狩支部 6/18

平成29年度 高文連石狩支部写真専門部 生徒・顧問対象 写真技術講習会・撮影会

会場 北海道開拓時代の村(札幌市)
講師 浅野 久男氏

北海道開拓時代の様子を再現した野外博物館を舞台に。30校・約330名参加の大規模大会! カメラの技術講習の後、モデル・スナップの2チームで撮影会。顧問の先生も講習に参加!



平成29年度

高文連空知支部 写真部春季研究大会

空知支部 6/21

会場 岩見沢市民会館・市文化センター「まなみーる」
講師 浅野 久男氏

9校・178名の参加者をシャッフルして6~7名のチームをつくり、「チームの誰かを入れた写真」という撮影テーマで撮影交流会。優秀作品の講評も行われました!



第64回

高文連釧根支部 高等学校写真展・研究大会

釧根支部 9/7-8

会場 中標津町総合文化会館
撮影会 野付半島ネイチャーセンター
講師 横山 宏氏

自然の宝庫である野付半島の撮影会を中心に、北海道の自然を撮り続けるベテラン写真家の講演会や部員の交流会など、腕を感性を磨いた2日間!

秋田県高文連



8/10

第25回 全県写真講習会

会場 カレッジプラザ(秋田市・明徳館ビル)
撮影会 千秋公園
講師 山岸 直子氏(読売新聞)

県高文連と読売新聞東京本社秋田支局の共催で、講師は読売新聞のカメラマン! お仕事の経験に基づきお話を撮影術を語っていただいた後、近隣の千秋公園で撮影会。17校・124名がプロの技に触れました。

香川県高文連



8/19~20

第9回大会 香川県高文連写真専門部 生徒技能講習会・県高等学校写真撮影競技大会2017

会場 香川県立観音寺第一高等学校
講師 藤村 大介氏、秋元 貴美子氏

講習会に加えて、11校約70名がチーム制で競った2日間! 風光明媚な観音寺市周辺のエリアを歩き回り、自然や人を切り取りました。県外から、強豪・山口県立下松高も参戦したよ!

島根県高文連



9/8~9

平成29年度 島根県高文連 写真部門撮影技術大会

会場 島根県立青少年の家 サン・レイク(出雲市)
撮影会 一畑薬師・小伊津漁港
講師 内藤 明氏、勝倉 峻太氏 他

東京工芸大学の名誉教授・教授を講師に招き、実技を学んだ1泊2日。一畑薬師や小伊津漁港での撮影会と、日頃の作品を持ち寄った講習会で、写真の腕と眼力カラを磨きました!

平成29年度 JPS & 全国高文連共催・高校写真部顧問を対象とした「デジタル写真講座」

顧問の先生も負けてられませんよ! というわけで、毎年各地で行われる(公社)日本写真家協会・高文連共催の講習会。ベテラン写真家の先生による講座や実習で、生徒に負けずに1日がばりました!

6/3 群馬県桐生市

会場 桐生倶楽部会館(桐生市)
講師(JPS) 山口 勝廣氏、加藤 雅昭氏、山口 規子氏、越 信行氏



7/15 広島県広島市

会場 ひろしまアステールプラザ(広島市中区民文化センター)
講師(JPS) 松本 徳彦氏、高村 達氏、森本 勝義氏、新田 英樹氏



第41回全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017 7/31~8/4

年に一度の文化部の祭典、今年は歴史や文化、自然が豊かな宮城県!写真部門も全国から仲間が集い、撮影会を中心に、写真展や講演会など、気分も写真力もアがる夏でした!

撮影会：仙台・松島・国営みちのくの杜湖畔公園



講演会(写真家 榎並悦子先生)



交流会ではミニアルバムをつくって交換!



ニコンスペースでは、昨年度「TopEyeフォトサロン」・「TopEye全国高校生写真サミット2017」の優秀作品展も!

第41回全国高等学校総合文化祭 写真部門優秀作品展

「みやぎ総文2017」の入賞作品を、新宿と大阪で展示。
今年の夏も、多くの心打つ作品が生まれました。

盛況御礼



大阪 9/28~10/4

ニコンプラザ大阪 THE GALLERY
(旧・ニコサロンbis大阪)

高文連主催のフォトセミナーも開催!



講師：
中山 博喜 先生

新宿 10/17~23

ニコンプラザ新宿 THE GALLERY 1
(旧・ニコサロンbis新宿)

フォトセミナー

講師：
ミゾタユキ 先生
(参加応募は締め切りました)

Nikon 100th Anniversary Topics

ニコンと「Mrs. GREEN APPLE」の コラボムービー 「Oz[Nikon Version]」公開中

今、中高生に大人気のバンド「Mrs. GREEN APPLE」がニコン100周年をセレブレーション!名曲「Oz」に合わせて、バンドメンバーとニコンの社員がダンスを披露するムービーがWEBで公開されています。メンバーのメッセージも見られるよ!



ニコン創立100周年記念サイトのトップメニュー 「スペシャルムービー」→「Oz[Nikon Version]」へGO!



www.nikon.co.jp/100th/

他にも
コンテンツ
たくさん!

- ◎世界の写真家が「ニコン愛」を語るインタビュー
- ◎100年を振り返るスペシャルムービー
- ◎100周年記念商品も紹介!

感謝を込めて!!

8/26~27
東京・TFTホール
9/2~3
大阪・堂島リバーフォーラム

ニコン100周年 ファンミーティング 2017

100周年の感謝を込めたスペシャルな無料イベント。最新モデル「D850」の紹介をはじめ、ニコンクイズ大会、往年の名機「Nikon F」の分解・清掃デモなど、なかなか体験できない豪華プログラム。たぐいまれな全国をキャラバン中!



ファンミーティングキャラバン 2017秋

各都市で続々開催 ぜひ来てね!

10/15 札幌 10/22 福岡 11/4・5 名古屋
11/19 広島 11/23 仙台

開催時間・会場はWEBで!

www.nikon-image.com/event/fanmeeting_caravan/

Photo SALON

2017年度 成績中間発表!

入賞作品は1~4ページに掲載

1位	和歌山県立神島高等学校	168	ポイント
2位	群馬県立藤岡北高等学校	131	ポイント
3位	八代白百合学園高等学校(熊本県)	111	ポイント
4位	出雲北陵中学・高等学校(島根県)	107	ポイント
5位	香川県立坂出商業高等学校	101	ポイント

6位	大阪府立成城高等学校	81	ポイント
7位	帝塚山学院中学校高等学校(大阪府)	74	ポイント
9位	千葉県立四街道高等学校	67	ポイント
10位	熊本県立第二高等学校	60	ポイント

▶11位(41ポイント)中越高等学校(新潟県) ▶12位(40ポイント)宮城県涌谷高等学校/山口県立下松高等学校 ▶14位(34ポイント)宮城県立白石工業高等学校 ▶15位(27ポイント)北海道稚内高等学校/埼玉栄高等学校(埼玉県)/神奈川県立瀬谷高等学校/奈良県立王寺工業高等学校 ▶19位(20ポイント)群馬県立大間々高等学校/埼玉県立芸術総合高等学校/静岡県立沼津西高等学校/法政大学第二中・高等学校/沖縄県立浦添工業高等学校/九州産業大学付属九州高等学校(福岡県) ▶25位(14ポイント)正則高等学校(東京都) ▶26位(7ポイント)新潟県立上越総合技術高等学校/日本大学三島高等学校(静岡県)/静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校/沖縄県立那覇工業高等学校/新潟県立長岡農業高等学校/愛知県立一宮南高等学校

次回、
「TopEye全国高校生写真サミット2017」
出場校が決まります!



次回締切は **11月10日(金)** 当日消印有効 **です!!**

写真展・活動レポート待ってます!

TopEyeでは、全国の中高写真部の活動をドンドン紹介する予定。写真展や撮影会、面白い活動など、編集部までレポートくださいな!

- ①学校名・クラブ名
- ②顧問名と部長名
- ③学校の住所・電話番号
- ④連絡可能なメールアドレス

宛先

〒104-0045 東京都中央区築地 4-3-11 アクアビル 201
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛 FAX (03)5148-0566
E-mail: topeye@nikon.com
※フォトサロン応募の宛先とは異なります。ご注意ください。

「TopEye」へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikon.com
TEL:03-6718-3020